

様式第1号（第3条関係）

アクティブシニアがんばろう事業補助金交付申請書

年 月 日

（宛先） 安曇野市長

申請者 団体名
代表者住所
代表者氏名 ㊟
電話

下記のとおりアクティブシニアがんばろう事業補助金を交付されるよう申請します。

補助事業の目的及び内容	
補助事業の交付を必要とする理由	
交付を受けようとする補助金の額	円
（その他）	事業計画書、収支予算書、団体名簿 を添付いたします。

交付を取り消され、又は交付する額を超える補助金が交付されたため、補助金の返還を求められたときは、納期日までに納付します。

なお、納期日までに納付しなかったときは、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じ、その未納額（その一部を納付した場合におけるその後の期間については、既に納付した額を控除した額）につき年10.95パーセントの割合で計算した遅延損害金を併せて市に納付します。

年度収支予算書

収入

単位：円

項 目	金 額	備 考
会 費		円× 人
市補助金		安曇野市より (アクティブシニアがんばろう事業補助金)
収 入 計		

支出

単位：円

項 目	金 額	備 考
(補助金対象経費)		
講師謝金		
(補助金対象経費)		
会場使用料		
支 出 計		

年 月 日

(団体名及び代表者)

安曇野市アクティブシニアがんばろう事業 活動紹介

1. 団体名

(例) 安曇野はっらっシニアの会

2. 活動内容・活動人数

(例) ヨガ・太極拳 10人

3. 紹介・PR

(例) 公民館講座をきっかけに今年から有志で立ち上げました。毎月2回、ヨガと太極拳を交互に先生をお呼びして頑張っています。

4. 活動場所・活動日時

(例) ○○公民館又は◇◇体育館 毎週金曜日 午前10時～午前11時30分

5. 参加費

(例) 毎月 2,000円 別途、交流会費用など

6. その他

7. 市からの連絡先

(例) 代表 安曇野 太郎 (電話 0263-71-2000)

※7連絡先につきましては、問い合わせがあった時に市から連絡をする電話番号となります。活動紹介冊子には掲載をいたしません。

